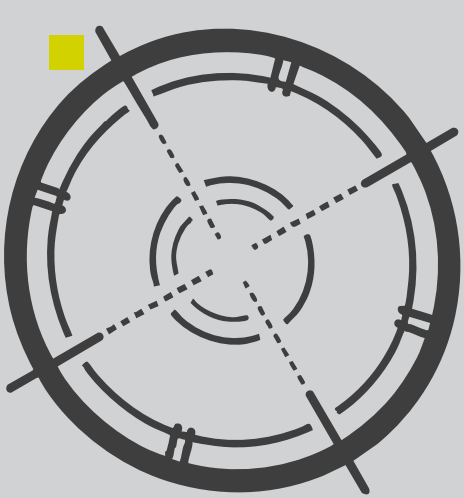




国語攻略法

いとをかし

ページ紹介

名誉

論語

このページでは、社会学部では配点が高く、他学部でも一定程度重要な国語について、得意な人、苦手な人それぞれの目線から解説してもらいます！

得意な人

順応

醸成

基本データ

経済学部・現役・公立高校受験

特徴・傾向

第一問の論理的文章では典型的な記述問題と易しめの漢字が出題されます。第二問の近代文語文は基礎知識があれば十分でしょう。第三問は200字要約では文章の再構成力が必要です。

勉強法

まず第一に、貴重な自習時間を国語に費やすよりも、数学・英語に費やす方が圧倒的に効率的です。だからこそ私は強制的に国語の勉強をさせられる授業の時間を大切にしていました。1つの文章を読んだら、筆者の最も述べたい部分を自分の言葉で言い換えて簡潔に表現する練習をするとよいです。実際、私の学校では文章を読むごとに200字要約が課題として出されていました。古文・漢文の授業では、授業内容を全て理解しようとするのではなく、いわゆる重要そうな頻出の単語、文法、句形を取捨選択して、暗記事項をできるだけ少なくして効率よく勉強すべきです。

受験生へ

週に1度過去問を解いてみるだけでも十分です。複数の解答例を参照し、自己採点をした後、添削に出し、自己採点との差を分析すると良いです。

過去問

過去問は第三問のみ20年分ほど、それ以外は10年分ほど取り組みました。特に第三問は一週間に1回のペースで学校の先生に添削を依頼しました。第一問は秋ごろから解きははじめ、これも学校の先生に添削を依頼しました。字数が短いので、設問に対して簡潔な答えを作る練習を繰り返しました。要素採点はあまりしませんでした。第二問は慣れればとても簡単です。数年に1回の古文の対策はまったくしていません。もし出題されたとしても、誰も対策していないため差がつきません。

開示得点

62/110

合計9割ほどの自信があり、国語の終了時点で、合格を確信しました。実際は5割5分ほどで採点の厳しさに愕然としました。とはいえ、すがすがしい気持ちで2科目めの数学に臨むことができたので後悔はしていません。

使用した参考書

一橋大の国語20ヵ年
近代文語文問題演習

高2以下へ

基本的な古文単語や漢文の句形を覚える以外に、国語の勉強をする必要はありません。高2までは数学・英語の基礎を固めることに専念すべきです。

一橋生によるアドバイスを一挙紹介

同じ文章を何回か要約し直す

答えは塾や学校の先生に添削してもらい、自分の回答の癖を認識する

要約は添削を受けて要素の漏れがないかを確認！

要約や大問2は解いていくうちにやり方がわかってくる

文章を構造的に読み、筆者の選んだ表現を尊重する

要約は時間を計って解く

苦手な人

基本データ

法学部・現役・私立中高一貫

特徴・傾向

第一問では指定字数の少ない問題が出題されます。第二問は比較的易しめな問題が多いです。第三問は論理構成を保ちつつ文章を再構築する必要があります。

勉強法

はじめに、一橋の入試において国語の配点がどのようになっているか確認しました。私が受験した法学部は国語の配点がとても小さいのが特徴です。そのため、国語が苦手だった私は二次試験の国語は捨てて、基本的に共通テストレベルの古文・漢文の勉強しかしていませんでした。国語が苦手な人でも一橋の国語の第二問は共通テストレベルの古文・漢文ができれば十分聞えるので、過去問以外に特に二次試験の国語対策をするということはありませんでした。その代わり、第二問をしっかりと取りきることと、他の科目で国語の失点をカバーすることを意識して勉強時間の配分を考えました。

受験生へ

全科目で得点する必要はなく、得意不得意や配点を考えて優先するものを決めるのが大切です。伸びにくい国語よりも他の科目を重視すべきです。

過去問

過去問は夏休みごろから始め、最終的に15～20年ほど解きました。大体一週間に1年分のペースで解いていました。各段落で筆者が言いたいことを簡潔にメモしながら文章を読むようにしていました。この方法は文章全体の論理構造の理解にとっても効果的で、第一問での短い記述での文章の取捨選択にも役立ちます。さらに、第三問の論理構造の整理にも有効です。また、解き直しの際には、文章の論理構成と、なぜその部分が解答に必要なのかを自分に説明できるようにしていました。

開示得点

89/180

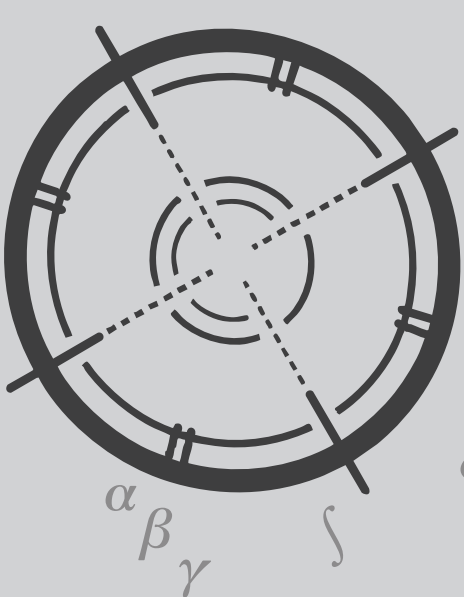
国語の試験が終わってすぐの段階は、「今までで一番できた」という感覚で、自信が無かった分、気分が良かったです。実際に、開示では予想通り7割ちょっとでした。国語は苦手でも相性次第でどうにでもなるんだな、と感じました。逆に言えば、得意な人でも失敗しやすい科目でもあるので、国語を受験戦略の中核に置くのはあまり良くないと感じました。

使用した参考書

一橋大の国語20ヵ年

高2以下へ

高3になるまでに英語、数学、社会の基礎を固めておくことが最も大切です。国語はあまり急がなくても大丈夫です。余裕があれば古文単語などをやっておきましょう。



数学攻略法

ページ紹介

このページでは、商学部や経済学部、SDS学部で配点の高い数学について、得意な人、苦手な人それぞれの目線から解説してもらいます！

得意な人

基本データ

商学部・現役・私立中高一貫

特徴・傾向

一橋の数学は文系最難関と言われ、整数・場合の数・数列・微積からの出題が多いです。分野を超えた複合問題を解く応用力や、小さい欄に簡潔に解答をまとめる力が求められます。

勉強法

数学は毎日、午前中に取り組むようにしていました。朝のほうが集中できて、数学を解くのに向いていると思っています。数学は日々取り組まないと鈍ってきて取り返すのに時間がかかるので毎日欠かさず取り組んでいました。また、数学は得意だったので、日々の調子や気持ちを高ぶらせる手段としてもうまく活用しました。得意だからこそ余計な失点をしないように解答を正しく記述するように注意していました。数学が得意な人は問題を解くのが快感となって過剰に数学に時間をかけてしまいがちなので自制することを忘れないでください。

受験生へ

数学が得意だと文系でも優位に受験を進められますが、毎年難易度に差が出ます。数学に完全に頼らずに並行して英語などの他科目の勉強とをしっかりと行うことをおすすめします。

過去問

夏の間は基礎固めや記述力を養うのに注力し過去問は9月中旬から解き始めました。過去問は22年分を解いたのに加えて、後期の過去問10年弱分に取り組みました。過去問を解く上で最後まで解ききることを意識し、2時間の制限時間のなかで解きましたが、2時間を超えたらじっくり考えて最後まで解答を考えるようにしていました。すぐに解答を見るという安易な行動をする前に粘ることで、二次試験の数学で求められる粘り強さを獲得できたと思います。

開示得点

118.45/230

当日試験を受けてみると本当に難しくて、数学で点差をつけられないことを悟りましたが、帰り道、明るい表情をしている人がいないのを見て超難化したことを感じ取って安心しました。数学への自信は安定した精神状態につながったと思います。開示を見ると最低限やれることはできていたので日頃の粘りを出すことができたと感じました。

使用した参考書

文系プラチカ、フォーカスゴールド

高2以下へ

一橋の数学はとても難しいです。数学は短期間で対策できるものではないのでしっかりと学校の勉強に取り組んで抜けない状態にできるよう頑張ってください。

ひたすら過去問を解く

一橋生によるアドバイスを一挙紹介

特別な対策はせず、一般的な数学の記述力を上げる

参考書や学校で扱った問題を何回も解く

整数・微分積分など頻出かつ慣れが必要な分野に絞って徹底演習

塾のテキストをひたすら復習し、数学の定石を定着させるようにした

基礎基本を固めまくる

とにかく問題を解いて直す。その内単元の原理的なものが見つめてくる

苦手な人

基本データ

法学部・現役・私立中高一貫

特徴・傾向

一橋の数学は例年出題傾向が似ており、整数問題と確率が頻出です。易問や標準レベルの問題での取りこぼしがないよう、苦手分野をなくし入試本番に挑めるのが理想的です。

勉強法

塾に通っていたため、数学の勉強はおもに塾のテキストの予習復習でした。予習の段階で解けなかった問題は授業の解説のメモをよく読み、自力で解けるようになるまで解き直しました。一橋の数学は解き方のパターンがある程度決まっています。そのため、特に数学の苦手な人は、わからない問題に時間をかけるよりも解説をよく読んで自分の中で解法のストックを増やしていく方が効率的です。私のおすすめの勉強法は自分がしてしまったミスをもとめてノートを作ることです。ミスをした問題の分野ごとにページを分け、問題を解く際に自分に足りなかった発想や、ケアレスミスをしないための対策をメモしていました。

受験生へ

一橋の数学は日々の勉強の積み重ねで必ず解けるようになっていきます。苦手な問題から逃げないで向き合うことが大切です。応援しています！

過去問

過去問は共通テスト後に15年分ほど解き、解けなかった問題は解き直しをしました。過去問に取り組む際には本番と似た環境にしていました。例えば一橋の解答用紙は、問題のボリュームの割にスペースが狭いので、B4の紙を3枚用意して解答用紙の代用とし、その中でわかりやすい記述を書けるように練習しました。解いた問題は塾の先生に添削してもらい、記述の中で論理的に破綻している箇所や減点されそうな箇所について指摘を受けました。

開示得点

76.5/180

もともと数学を得点源としておらず、半分取れば良いと考えていたため、数学が難化してもあまりショックを受けませんでした。1完と少しの部分点と考えていましたが、実際の開示では4割強と、かなり危険な点数でした。本番では「わからない問題もとりあえず途中式を書き連ねて点を稼ごう」と考えていましたが、そのやり方では獲得できる部分点も限られていました。

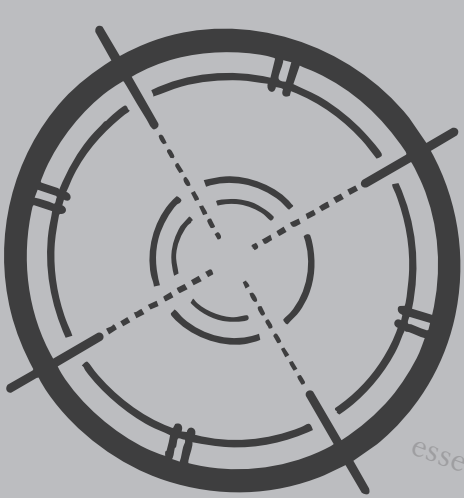
使用した参考書

NEW ACTION LEGEND

高2以下へ

数学は計画的な勉強が最も求められる科目です。早いうちから基礎を丁寧に固めておくことが合格への鍵となります。苦手な分野が見つかったら一度基礎に立ち返ることが大切です。

参考書や学校で扱った問題を何回も解く



英語攻略法

4 星 東

ページ紹介 >>>

超長文

このページでは、どの学部でも配点が高く、合格するためには高得点が欠かせない英語について、得意・苦手な人の目線から解説してもらいます！

得意な人

1 日 1 長文

論理展開

letter

文法

picture description

基本データ >>>

商学部・現役・公立高校受験

特徴・傾向 >>>

一橋の英語では長文読解と自由英作文が出題されます。長文読解は内容説明や和訳、空欄補充などで幅広い対策が必須です。自由英作文は絵画の描写やことわざの説明など多様な題材があります。

勉強法 >>>

一橋の英語では文脈を読み取る読解力とそれを説明する表現力が求められています。そのため、文法や単語などの基礎固めを早めに終わらせて記述対策に重きを置く必要があります。記述対策として英文解釈や過去問をたくさん解きましょう。そこで書いた自分の解答を先生に採点していただくと良いです。自分で採点する場合は模範解答と自分の解答を見比べて、解答に必要な要素が含まれているか確認しながら採点を行いましょう。英作文も先生に添削をお願いするのが良いでしょう。また、ディスコースマーカーなど英作文でよく使う表現をノートにまとめておくことも効果的です。

受験生へ >>>

一橋は英語の配点が高く、時間をかけて対策する必要があります。問題は特徴的ですが難易度は高くなく、対策すれば解けるようになるので継続して勉強しましょう。

過去問 >>>

一橋の英語は非常に特徴的で過去問対策が重要です。私は10月ごろから週に1回程度、二次試験までに20年分解きました。演習する際は、各大問の時間配分を掴むために時間を計って実際の二次試験のように1年分を通して解くことをおすすめします。解き終わったら、先生に記述の採点を頼んで自身の間違いの原因を理解しましょう。また、自由英作文は通常3つの題材から1つ選んで書くことになります。時間を計って解いたあとは残りの題材も解きましょう。

開示得点 >>> 146.87/235

リスニングの廃止に伴い時間に余裕があり、記述問題の推敲に時間をかけることができた上、長文や自由英作文の内容や難易度は例年通りだったため、二次試験直後の手応えは良かったです。実際の開示得点は自己採点よりも高かったです。そのため、記述の採点はそれほど厳しくなく、記述問題が記号問題に比べ配点が高いように感じました。

使用した参考書 >>>

DUO、英文解釈の技術100、一橋大の英語20か年

高2以下へ >>>

一橋の英語に特化した勉強をする必要はありません。文法や単語、英文解釈などの基礎固めに重きを置いて勉強してください。基礎力のある人は必ず応用も解けるようになります。

一橋生によるアドバイスを一挙紹介

AIを用いて和訳を解きまくる

とりあえず単語を詰める

理解した文章を繰り返し読む

過去問の音読をする、
英作文添削してもらう

基礎基本を固めまくる

長文は論理展開を意識しながら解く

苦手な人

基本データ >>>

経済学部・現役・私立中高一貫

特徴・傾向 >>>

一橋の英語では、第1問、第2問で1000語程度の長文読解、第3問で100～140語程の英作文が課され、文章理解、空欄補充、英文構成力など、幅広い力が問われます。

勉強法 >>>

一橋の英語は文法や単語のレベルがそこまで高いわけではないですが、長文の情報を正確にすばやく処理することが求められます。僕は英語が苦手で読むのが遅かったので、単語では引っかからないようにするために毎日単語帳をやる時間を設けたり、英文解釈の参考書を1日2～3題解いたりするようにしていました。また、長文の音読を繰り返すことで読み返さずに英文を理解する力を磨きました。一橋では2025年度からリスニングが廃止されたので「音読しなくてもよくない？」と思う方もいるかもしれませんが、音読は長文をすばやく正確に読む力をつける点で非常に重要です。

受験生へ >>>

一橋の英語は基礎力が非常に大切で、基礎力を固めればある程度解くことができると思います。解きやすい長文問題や単語、熟語などの基礎的なことに取り組むと良いです。

過去問 >>>

僕は8月に3年分解くことで形式を把握し、11月の冠模試までに7年分解きました。リスニング以外を90分で解き、わからない単語や文構造には赤線を引いて解き終わったあとすぐに確認しました。一橋の長文に慣れるため、問題傾向の似ている大阪大学や筑波大学などの過去問も解きました。英作文は中学生レベルの文法と単語を使うことで絶対にミスをしないようにしました。書き終わった後の見直しは必須です！

開示得点 >>> 123.5/260

模試や過去問での得点率は6割前後でしたが、本番はリスニングが廃止されたことによる時間の余裕から落ち着いて解き、見直しがしっかりとできたこと、そして英作文が難しくなかったこともありかなり手応えが良かったです。7～8割取れているのではないかと思います。自己採点はとても難しくあまり参考にならないと思います。模試や過去問の結果は過信しないほうが良いです。

使用した参考書 >>>

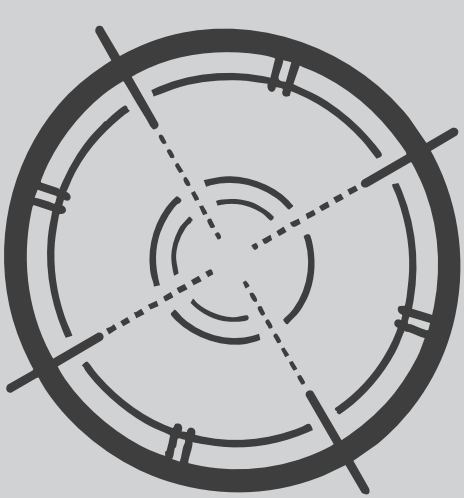
鉄壁、英熟語ターゲット1000、英文解釈の技術100、ボレボレ

高2以下へ >>>

英語はコツコツやっておいたほうが良いです。高3の時は、数学や社会、共通テスト対策など優先すべきことがいろいろあります。僕は英語を高2の冬から始めて本当に後悔しています。英語だけは早めに絶対に取り組んでおきましょう。

長文読みまくる

文法と単語は徹底し、さまざまな大学の過去問を解く



上知令 秋田蘭画

日本資本主義論争

日本史攻略

三・一五事件

ページ紹介 ▶▶▶ 天皇機関説

このページでは、社会学部では大きな割合を占め、独特の特徴を持つ一橋の日本史ついて、得意な人、苦手な人それぞれの目線から解説してもらいます！

五大改革指令

得意な人

基本データ ▶▶▶

社会学部・現役・公立高校受験

特徴・傾向 ▶▶▶

一橋の日本史は最高峰の難度を誇り、各大問で 400 字の記述が求められます。近世・近代・戦後史を中心に、知識だけでなく資料読解力や論理構成力が問われます。

勉強法 ▶▶▶

一橋の日本史対策では、まず基本的な流れの把握を重視しました。特に、教科書や図表に載らない問題は多くの受験生にとって困難なので、それらを深追いせず、解ける問題の正答率を高める方針をとりました。その中で特に役立ったのが学習まんがです。まんがなら教科書以上に流れを整理しやすく、視覚的に理解しやすいです。さらに、ページ下のコラムには一橋の問題に活かせる専門的な知識も含まれており、読み込むことで論述力の土台が強化されました。この学習法を通じて、知識の定着と歴史の体系的理解が深まり、試験に向けた準備を効率的に進めることができました。

受験生へ ▶▶▶

社会科目は早めの対策が合格の鍵です！記述式の試験では 400 字を埋め切ることが必須条件。最後まで粘り強く取り組むことが大切です。計画的な学習と継続こそ、合格への確実な一歩です！

過去問 ▶▶▶

私は夏休み前から毎週 1 年分ずつ過去問を解き、計 25 年分取り組みました。演習で重要なのは 2 点です。1 つ目は解きっぱなしにしないことです。一橋対策に有効な問題集は過去問のみです。類似の問題が繰り返し出題されている点を意識し、解いた後の復習と分析を徹底しました。2 つ目は解くペースを一定に保つことです。週末に過去問を解き、月曜日に先生に添削を依頼するサイクルを確立し、継続的に学習を進めることで安定した実力向上を図りました。

開示得点 ▶▶▶ 145.66/230

2025 年度入試では、例年の「近世以前・近代・戦後史」という出題傾向が崩れ、「古代・明治・歴史総合」の構成となりました。予想外の変化に動揺し、結果は 6 割強でした。日本史が得意な自分としては、もう少し得点したかったです。一橋対策の徹底は重要ですが、急な傾向変化に対応するためにも、日本史全体と歴史総合を幅広く学ぶことも不可欠だと感じました。

使用した参考書 ▶▶▶

日本史一問一答、学習まんが 日本の歴史

高2以下へ ▶▶▶

受験準備は早いほど有利！まずは教科書や歴史漫画を活用し、通史の理解を深めましょう。基礎を固めることで、後の応用力が大きく伸びます！

一橋生によるアドバイスを一挙紹介

資料集を使って勉強する

学校の先生に添削してもらう

基本的な知識が定着してから過去問を解き始める

定期試験をしっかりとやり先生に添削をしていただいていた。

教科書を読み込む

頻出テーマをきちんと押さえた上で、マニアックな知識も可能な限り覚える

苦手な人

基本データ ▶▶▶

商学部・現役・公立高校受験

特徴・傾向 ▶▶▶

日本史は各問 400 字の字数配分を自分で決められるという特徴を持ち、慣れは必要なものの得意分野に合わせて文字数を調整できます。過去問の類似問題が出題される傾向があるため過去問の研究が重要です。

勉強法 ▶▶▶

私は数学が得意だったこともあり数学で他の受験生に対してアドバンテージを得ようと考えていたため、日本史は最低限しか勉強しませんでした。ある程度の知識を蓄えるために『日本史 100 題』を高 3 の夏前ぐらいから共通テスト頃まで解きました。それと並行して過去問を暗記して傾向の把握に努めました。私は商学部か経済学部を受験しようと考えていたため、配点が小さい日本史はどんな点数を取っても良いと方針を定めて、その方針に従い知識の補充と過去問暗記だけにとどめ少ない労力でちょっとでも点が取れたらラッキー程度に考えていました。

受験生へ ▶▶▶

日本史以外の科目を得点源としたい場合は一橋日本史の特徴をうまく利用することで効率良く点数を取ることができます。わかることを多く書いてなるべく 400 字を使いきると得点の可能性が高められるのでおすすめです。

過去問 ▶▶▶

過去問は 25 年分を解きました。私は塾に通っておらず添削をしてもらう機会がなかったので、本格的に解くのではなく読書のような感じで読み進めるという形をとっていました。毎日最低 2 年分を読むという目標を設定し、勉強量を確保できるようにしていました。過去問の周回中は問題を読んで頭の中で解答に必要な要素を思い浮かべてから、それが本当に正しいのか解答を見て確認するという流れをとり効果的に歴史の流れを把握できるよう進めていました。

開示得点 ▶▶▶ 50/125

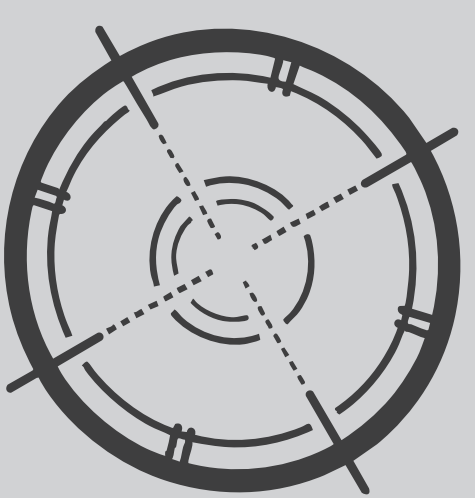
今年度の入試問題は過去問と同じ問題がなかったように感じました。全然解けなかったので解答は見えていませんが、3 割くらいだと思っていました。実際は 4 割ほどで思ったより点を取れました。冠模試では解答用紙に多く書いても点を取れなかったのですが、本番は多少取れると感じたので、諦めずに足掻いた方が良いです。

使用した参考書 ▶▶▶

一橋大学の日本史 20 余年

高2以下へ ▶▶▶

日本史含め歴史は安定させることができるので、数学などの自信がない限り早いうちからやっておいて安定して高得点を狙えるようにしていくのが理想だと思います。実際は英語・数学との兼ね合いもあるので難しいですが、高 3 から始めると共通テストなど他にやるがあるので厳しい闘いになると感じます。



世界史攻略

ゲルマン民族

ページ紹介

このページでは、社会学部では大きな割合を占め、独特の特徴を持つ一橋の世界史について、得意な人、苦手な人それぞれの目線から解説してもらいます！

ジンバブエ

フリードリヒ

基本データ

法学部・現役・私立中高一貫

特徴・傾向

一橋の世界史は対策すれば太刀打ちできます。中世ヨーロッパ、近現代ドイツ、近現代中国・朝鮮が頻出です。2025 年度から歴史総合も範囲に含まれるので注意が必要です。

勉強法

私の場合は学校の授業プリントでしたが、何か1冊これを全部覚えれば世界史をマスターできると思うお供を決めましょう。そして、一回一回の定期試験をベースメーカーにして勉強してください。まず赤シートで隠して重要などころを覚えます。多くの人はここで終わると思いますが、これでは細かい知識まで問われる一橋の世界史を得点源にすることは難しいです。世界史で周りと差をつけるためには、最終的に何も見ない状態でも自分で流れを再現することが大事なので、隅々まで覚えましょう。スキマ時間に頭の中でできるのでぜひやってみてください。

受験生へ

最初は誰でも不安になると思います。私も始めは手も足も出ませんでした。解けば解くほど実力がつくので諦めずに頑張ってください！基礎勉強は最後まで続けて！

歴史をひとつの物語と捉える

シモンボリバル

フランク王国

得意な人

過去問

最低10年分は解きましょう。私は最終的に15年分解きました。基本的には新しい問題から解き、学校か塾の先生に添削してもらってください。私は通史を11月までやっていたため、習った範囲から高3の夏に解き始めました。過去問を解く際は、問題を分析して書けそうなことをメモ程度に書き出します。比較の場合は表にまとめると良いです。そこから文章にしましょう。一橋の世界史は似た問題が繰り返し出題されているので、過去問を解いているうちに覚えることもあります。

開示得点

126.93/170

2025年度は第二問が難問だと言われていますが、個人的には第一問の方が解きづらかったです。学校の先生には5, 6割取れたら大丈夫だと言われ、本番は部分点で5割は取れたのではないかと感じました。結果74%取れたので世界史の勉強を頑張った良かったです。他に特段できた科目がなかったので世界史で合格したと思います。

使用した参考書

一橋大の世界史20 ヵ年

高2以下へ

世界史は本当に面白い！しょうもないことでも覚えていれば関連事項を思い出す時のきっかけになるのでなんでも覚えちゃいましょう☆楽しんで学んでください！

一橋生によるアドバイスを一挙紹介

全て覚えてから、難しそうな二次の問題を厳選して解こう

先生に依頼して添削してもらおう

歴史をひとつの物語と捉え、全体の流れを掴む

教科書読解を通じて文章の読み方・書き方を学ぶ

基礎基本を固めまくる

過去問を20年分繰り返し解き、自分でテーマをきめて白紙に書き出せるかを確認する

シモンボリバル

基本データ

経済学部・浪人・私立中高一貫

特徴・傾向

3つの大問それぞれ400字の記述です。原因と結果のような単純な問題はあまり出題されず背景や意義などさまざまな視点から問われるため一問一答的な知識では解答できません。

勉強法

高3の時に初めて過去問をしっかりと見ましたが、何を書けば良いのかまったくわかりませんでした。私は世界史が苦手で共通テストレベルの知識すら危うい状態だったので、まずは教科書や一問一答の参考書などを使って基本知識を頭に入れるいれることを意識しました。その際、人名や地名を単に覚えるだけではなく、何世紀の内容なのかを気にするよう心がけていました。また、一回覚えて終わりにするのではなく、登下校やお風呂などのスキマ時間に頭の中でアウトプットするようにしていました。このおかげで、論述の構想を考える時に、同じ時代の知識をすぐに思い出すことができました。

受験生へ

覚えることが多くて焦るかもしれません。インプットも大事ですが、直前期こそアウトプットが大切だと思います。頭の中にある知識と資料から読み取った情報を整理する過程が重要です。

教科書見ながら過去問解いて覚える

過去問

7年分ほど解きました。12月までは一橋の頻出分野に限らず全範囲の基本知識に漏れないよう対策しました。12月からは週1の頻度で過去問を解きました。まずは何も見ないで解答を作り、その後教科書や参考書を見ながら納得のいく解答に仕上げるという流れで演習しました。直前期になると焦りからインプットに注力してしまいがちですが、自力で必要な情報を整理して解答を作成するというアウトプットの過程はとても大切です。

開示得点

84 /160

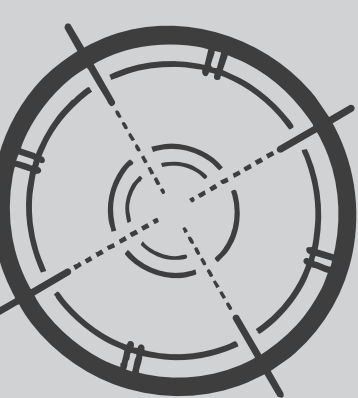
本番直後の体感は4〜5割で、求められている解答を書けた自信はありませんでした。実際の開示では約52%でした。苦手な世界史で半分を超えることができて良かったです。また、他の科目で世界史の失点を補って合格できたことが良かったです。苦手科目を克服することは大切ですが、得意科目を伸ばすことも大切だと感じました。

使用した参考書

時代と流れで覚える！世界史用語

高2以下へ

世界史は日々の積み重ねが大切です。世界史が苦手と感じている方は特に、高1・高2の頃から年号や単語をコツコツ覚えて、受験期に焦ることがないように対策しましょう。



地理・総合問題 攻略法

基本データ >>>

社会学部・現役・公立中高一貫

特徴・傾向 >>>

3つある大問それぞれで100～150字程度の記述問題が3～4問出題されます。初見の資料を提示されることが多く、豊富な知識とそれを活かす思考力が求められます。

勉強法 >>>

知識を単体で覚えるのではなく、さまざまな出来事や事象を何かしらのつながりを持たせた状態で覚えていました。発想力が必要な一橋の地理では持っている知識からどう求められる答えを導き出すかということが鍵になるため、普段の暗記から物事のつながりや関連付けを意識することでそれを鍛えました。

過去問 >>>

過去問は5年分解きました。テーマに特定の傾向が見られない一橋の地理は、知識や提示された情報を思考力で広げるため、過去問を解いて解答の糸口を掴む感覚を養うことが大切です。また、添削で記述の技術を高めることも必須です。

使用した参考書 >>>

『村瀬のゼロからわかる地理B』

受験生へ >>>

適切な対策ができていれば地理は容易に解けます。知識と思考の2点を意識しましょう。

高2以下へ >>>

知識があるだけで今後楽になります。地図帳やデータブックなどを読んでおきましょう。

基本データ >>>

SDS学部・現役・私立中高一貫

特徴・傾向 >>>

総合問題では、確率・統計分野の基本的な知識の他、短い時間でデータを処理する能力が求められます。

勉強法 >>>

まずは、総合問題の過去問を全て解くことが必要です。一橋大学が公開している「出題の意図等」を読み、解答のコツを掴むと良いと思います。それが終わったら、他大学のデータサイエンス学部の過去問を解くことをおすすめします。過去問と似たような問題ができることはめったにありませんが、情報をすばやく処理し、自分の言葉にまとめるための練習は決して無駄にならないでしょう。

過去問 >>>

過去問はそもそも数が多くなかったので全て目を通しました。総合問題はテーマに一貫性はありませんが、共通して短い時間で解くことを意識していました。長い英文を早く読んでそれを要約するといった練習も役に立つかもしれません。

使用した参考書 >>>

他大学のデータサイエンス学部の過去問

受験生へ >>>

総合問題の数点が合否を左右することもあるので、侮らずに取り組みましょう。

高2以下へ >>>

日頃から与えられた情報を短い時間で自分の言葉にしてまとめる練習をしていると役に立つかもしれません。